

平成 30 年度

施設評価調書

施設の名称……下田市立図書館

所管担当課……教育委員会生涯学習課

平成 30 年 7 月

平成 30 年度	施設名（愛称名）	下田市立図書館	番号	38
----------	----------	---------	----	----

設置目的の達成度

1 計画(Plan)と実績(Do)

設 置 目 的	図書館法に基づき、図書、記録、その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に寄与することを目的とする。					
運 営 事 業 名	28 年度値	29 年度目標値	29 年度実績値	対前年比	目標達成率	評価
①図書館管理運営事業 (貸出サービス)	12,292 人	22,477 人	13,047 人	+755 人	58.0%	C
②図書館管理運営事業 (子どもの読書推進事業)	42 人	500 人	399 人	+357 人	79.8%	B
③図書館管理運営事業 (レファレンスサービス)	728 件	1,000 件	144 件	△584 件	14.4%	E
設置目的に対する総合評価						C
目 的 達 成 度 の 評 価 基 準	①貸出人数 ②おはなし会参加人数 ③レファレンス件数 評価は達成率で判断する。 A：80%以上 B：60%以上 80%未満 C：40%以上 60%未満 D：20%以上 40%未満 E：20%未満					

2 現状分析(Check)

運 営 事 業 の 意 義 と 現 状	図書館サービスを実施することで、市民の求める読書や情報収集の支援をし、市民の知的要求にこたえ、生涯学習の充実を図る。①貸出人数は、前年より 755 人増加した。②おはなし会は学校訪問おはなし会を含め年 10 回した結果、参加人数は 357 人の増となった。③レファレンスサービスは、584 件の減となった。
上 記 の 原 因	①子どものおはなし会の他、大人のための朗読会や一般向けの行事を頻繁に行った結果、行事参加者が刺激を受け貸し出しに結び付く結果となった。②ボランティア協力によるおはなし会を 5 回、学校訪問お話を 3 校で 5 回行ったため。③レファレンスのカウントの仕方を正確に概念規定した結果件数が少なくなった。 総じて言えることは、予算及び職員数の縮小、駐車場の少なさ（4 台）、施設の老朽化による会議室空調設備不具合等により魅力ある事業を行うことが難しくなっている。

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	学校と連携した子どもの読書活動の推進（図書館おはなし会、学校訪問おはなし会、1 年生図書館利用教室、団体貸出推進）大人（団塊の世代、高齢者）のための行事の企画、魅力ある資料の収集、積極的な広報と PR を行うことで、利用者層の拡大を図る。		
H30 年度運営 事業と目標値	運 営 事 業 名	H30 年度目標値	備 考
	図書館管理運営事業(貸出サービス)	21,937 人	目標来館者数（H30.4.1 現在人口）
	〃（おはなし会参加人数）	500 人	おはなし会 5 回、学校訪問おはなし会 1 回
	〃（レファレンスサービス）	200 件	

※参考 前年度までの運営事業の実績値と評価

運 営 事 業 名		H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
総合評価		A	A	A	C
①貸出サービス	目 標	24,230 人	23,864 人	23,263 人	22,938 人
	実 績	13,506 人	12,929 人	12,206 人	12,292 人
②こどもの読書推進事業（おはなし会参加人数）		500 人	500 人	500 人	500 人
		747 人	572 人	183 人	42 人
③レファレンスサービス		1,000 件	1,000 件	1,000 件	1,000 件
		928 件	980 件	871 件	728 件

平成 30 年度	施設名（愛称名）	下田市立図書館	番号	38
----------	----------	---------	----	----

効 率 性

1 計画(Plan)と実績(Do)

効率性指標		H28 年度値	H29 年目標値	H29 年実績値	対前年比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用 者数等	12,292 人	22,477 人	13,047 人	755 人	58%
	B 年間経費 (除く収入)	25,569,946	24,452,000	25,090,126	△479,820	97%
	B / A	2,080 円/人	1,088 円/人	1,923 円/人	△157 円/人	57%
②光熱水費		691,707	682,000	978,744	287,037	70.%
③消耗品費		295,866	284,000	282,594	△13,272	100%
効率性指標の考え方等		本施設は、下記の目的で設置されているが、端的にあらわす成果指標がないため代替指標を用いる。 「下田市立図書館設置管理条例第 4 条」 代替指標→公共図書館のもつ使命を鑑みると、年度当初人口を元に市民 1 人当たり 1 冊の利用を目標とした。				

2 現状分析(Check)

効 率 性 の 現 状	利用者数は、前年に比べて 755 人の増、達成率は 4%向上している。施設の手狭さ、老朽化、人員配置状況の厳しさ、図書館移転問題等から、現状の中で精いっぱいの事業展開（ソフト面での図書館サービスの充実）を図ることが効率性の追求につながると考える。
-------------	---

3 次年度以降への改善点(Action)

具 体 的 な 改 善 方 策	施設の利便性の向上、サービス内容の拡大を図る。		
H30 年度効率性の 目 標 値	①利用単位当たり経費 B / A	1,117 円/人	(図書館費－複写機受入金) / 人口
	②光熱水費	938,000	光熱水費＋下水道料
	③消耗品費	329,000	管理運営事業＋OA 化推進事業

※参考 前年度までの効率性指標

効率性指標		H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
①利用単位当たり 経費	目標値	1,101 円/人	1,081 円/人	1,097 円/人	1,177 円/人
	A 実績値	13,506 人	12,929 人	12,206 人	12,292 人
	B 実績値	24,188,742	24,555,434	24,104,314	25,569,946
	B/A	1,791 円/人	1,899 円/人	1,975 円/人	2,080 円/人
	対前年比	△61 円/人	108 円/人	76 円/人	105 円/人
	目標達成率	61%	57%	56%	57%
②光熱水費	目標値	1,045,000	1,045,000	1,009,000	922,000
	実績値	1,047,457	1,015,691	812,222	691,707
	対前年比	113,644	△31,766	△203,469	△120,515
	目標達成率	100%	103%	124%	133%
③消耗品費	目標値	349,000	346,000	304,000	297,000
	実績値	316,202	399,755	293,841	295,866
	対前年比	△51,786	83,553	△105,914	2025
	目標達成率	110%	87%	103%	100%

平成 30 年度

施設名（愛称名）	下田市立図書館
----------	---------

番号	38
----	----

4 その他の指標

受益者負担 の適正性	区 分	説 明	単位	H25 年度	H26 年度	H27 年度
	①使用料原価	1 m ² 1 時間当たりの原 価	円	円	円	円
	② 稼動割原価率	年間経費を年間収入で 賄えない比率	%	%	%	%
	③ 1 m ² 1 時間 適正使用料	① ②	円	円	円	円
	④ 現行 1 m ² 1 時間使用料 の平均					
	⑤適正化計画					

運営に掛か る税負担 (市民負担)	年度		H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度(予算)
	人口（4 月 1 日：人）		23,263	22,938	22,477	21,937
	人口 1 人あ たり（円/人）	運営経費（収入除く）	1036	1115	1116	1117
		年間総経費	1125	1206	1208	1210

平成 30 年度	施設名（愛称名）	下田市立図書館	番号	38
----------	----------	---------	----	----

利用者満足度調査

実施の有無	☐ 有 ☒ 無	調査の方法	アンケート	H 年度調査数	件
○貸館利用者向け					
1 調査結果					
設問	回答種類	H 年度回答数	H 年度回答数	H 年度回答数	
	1				
	2				
	3				
	1				
	2				
	3				
	1				
	2				
	1				
	2				
	1				
	2				
※今年度寄せられたクレーム等					
2 調査結果から読み取れること					
3 次年度以降への改善点					

施設修繕計画及び備品購入計画

破損年度	全ての破損した箇所・備品名	経費見積	修繕・買換等 予定年度	備考（修繕済年度等）
H27	図書館ブラインド取替	720,360 円	H31 年	H31 年度一部取替
※今後想定される維持管理事項 新図書館への移転				

平成 30 年度	施設名（愛称名）	下田市立図書館	番号	38
----------	----------	---------	----	----

管理運営上のその他評価項目

当該施設の必要性 廃止、休止等の可能性 施設の設置目的変更の可能性	図書館は国民の基本的人権である知る権利を保障する施設であり、進展を続ける情報化、国際化社会において、市民から求められる知識と情報の収集の多様化に対し、市民 1 人 1 人にサービスを提供できる知と情報の拠点として図書館は不可欠のものであり、誰でも等しく利用できる公共機関として存続されなければならないものである。
民間による管理運営の可能性 今後の管理運営主体の見込み 行政関与の妥当性	公立図書館は図書館法に基づいて自治体が設置し、教育委員会が管理する機関であり、図書館法に示されている運営やサービスを行うことは自治体の責務である。したがって設置者である自治体が事業の継続性、安定性のもとにサービスを計画し、適切な評価を行い、改善を図りながら運営することが求められている。このような基本的性格から公立図書館は自治体が直接運営することが基本であり、他の者に行わせることは望ましいことではない。多くの自治体では、図書館運営の継続性や安定性、専門職員の確保・育成、他機関や地域との連携が難しいことから、公立図書館に指定管理者を導入していない。
施設の管理運営と経費の妥当性	現施設は築 42 年が経過し、老朽化が進み、耐震性もない。新図書館設置の計画はあるが、先行きが不透明である。現状では現施設でできる事業を進めており、経費は妥当と思われる。
施設の性質や実費経費からみた受益者負担の妥当性	図書館法第 17 条で「公立図書館は入場料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価も徴収してはならない。」と規定されており、基本的に受益者負担はなく、妥当である。（コピーサービス等は除く）
その他の管理運営上の課題	新図書館設置を早期実現し、来館者である市民と従事する職員の身の安全を確保する。
【参考】 市内や賀茂郡内の類似施設の管理運営状況等	

平成 29 年度 実施運営事業内容

運営事業名	事業内容	次年度に向けての改善事項
図書館管理運営事業	図書館全体の管理	
図書館 OA 化推進事業	OA 化の推進	

平成 30 年度	施設名（愛称名）	下田市立図書館	番号	38
----------	----------	---------	----	----

施 設 の 概 要

1 施設名 (愛称名)	下田市立図書館		2 担当課 担当係	生涯学習課 図書係	
3 所在地	下田市四丁目7番16号		4 設置年月	昭和50年1月	
5 総合計画の 位置付け	Ⅱ 人が輝くまちづくり	自ら学ぶ人づくり		生涯学習	
	基 本 目 標	いつでも、だれでも生涯にわたり学習できるまちを目指します。			
	基本目標を実現 するための施策	項目	内容		
		学習施設の再編、整備	地域を支える情報拠点となる施設として図書館の整備を進めます。		
		学習活動の推進	図書館ボランティアグループとの協働により図書館サービスの充実を図ります。		
6 設置目的	図書館法に基づき、図書、記録、その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に寄与することを目的とする。				
7 設置根拠	図書館法、下田市立図書館設置管理条例				
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 537.10 m ² 構造 鉄筋コンクリート造 3階建 建物床面積 762.88 m ² 1F 348.08 2F 349.60 m ² 3F 65.22 m ² 起工 s50.10.1 竣工 s51.2.29 開館 s51.4.15			
		1階 一般開架・閲覧室・新聞雑誌コーナー・児童開架・受付・第5書庫 2階 視聴覚室・映写室・第3書庫・資料室・第1書庫・第2書庫・事務室 3階 第4書庫			
	実 施 事 業 の 概 要	平成29年度事業の概要 277日開館、1,561冊の図書を購入、49,895冊の図書の貸出を実施。			
	料 金 体 系	料 金 区 分	参考：図書館法第17条（入館料） 「公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない。」 複写料は図書館で借り上げているコピー機に対する使用料という扱いです。 その図書館資料の利用についてはすべて無料で行っています。		
		主 な 料 金	コピー機使用料 1枚10円 (B5～A3まで同一金額。コピー機の機能の関係で白黒コピーのみ可能。カラーコピーはありません。)		
		減 免 内 容	なし		
		利用料金制度		☐ 有 ☒ 無	
	施 設 運 営 方 法	☒ 直接運営			
		☐ 指定管理者制度 →		指定管理者	
		☐ 一部委託 →		委託内容	
直接従事職員	下田市職員数 1名 臨時職員数 3名				

平成 30 年度	施設名（愛称名）	下田市立図書館	番号	38
----------	----------	---------	----	----

9 市内の類似施設	下田市所有	市史編纂室 相違点：郷土にまつわる資料の保管や編纂が主な業務。			
	民間所有	なし			
10 取得費等の情報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		平成 29 年度末残高		(備考) 減価償却の方法 ・ 定額法 ・ 残存価 1 円 ・ 新設翌年度から償却 ・ 耐用年数 50 年
	土地取得費		土地残高		
	建物取得費	102,615,000	建物減価償却後残高	14,313,800	
	財源内訳				
	国・県支出金				
	市債		市債残高		
	一般財源				
	寄附金等				
11 年間経費等推移 (単位：円)	物品(* 万円以上)		物品減価償却後残高		
	区 分		H27 年度決算	H28 年度決算	H29 年度決算
	収入		24,860	41,650	22,130
	収入合計		24,860	41,650	22,130
	支出				
	1 節 報酬		12,000	0	40,000
	2 節 給料		4,674,600	4,731,600	4,845,300
	3 節 職員手当等		1,854,298	1,931,071	2,183,649
	4 節 共済費		1,269,026	1,232,306	1,376,627
	7 節 賃金		6,711,267	5,711,138	5,757,731
	8 節 報償費		0	0	60,000
	9 節 旅費		20,936	16,840	20,448
	11 節 需要費		2,016,881	2,321,028	3,233,524
	12 節 役務費		156,691	150,918	161,645
	13 節 委託料		435,702	392,483	295,186
	14 節 使用料及び賃借料		246,975	253,511	313,118
	15 節 工事請負費		0	2,770,200	756,000
	17 節 公有財産購入費		0	25,987	0
	18 節 備品購入費		2,199,967	2,199,993	2,229,783
	19 節 負担金補助及び交付金		50,000	50,000	50,000
	22 節 補償補填及び賠償金		0	0	0
	OA 化推進事業				
	11 節 需用費		93,845	101,608	78,362
	12 節 役務費		552,960	0	261,795
	13 節 委託料		145,452	146,016	135,216
	14 節 使用料及び賃借料		3,691,574	3,576,897	3,313,872
	支出合計		24,129,174	25,611,596	25,112,256
	減価償却費		2,052,300	2,052,300	2,052,300
	市債利子		0	0	0
	職員人件費				
	下田市負担年間総経費		26,181,474	27,663,896	27,164,556
	備考	収入とは複写機利用受入金。			
12 施設利用状況等の推移	利用状況	利用年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
		開館日数	277 日	277 日	285 日
		貸出人数	12,929 人	12,206 人	12,292 人
		貸出冊数	48,133 冊	46,393 冊	46,537 冊
		登録者数	9,164 人	9,527 人	9,865 人

平成 30 年度

施設名（愛称名）	下田市立図書館
----------	---------

番号	38
----	----

	視 聴 機 器 等 利 用 状 況	映写機	0 件	0 件	0 件	1
		フィルム	0 件	0 件	0 件	0
		スクリーン	0 件	0 件	0 件	0
		暗幕	1 件	1 件	1 件	1
		スライド	0 件	0 件	0 件	0
		ライト	0 件	0 件	0 件	0
		その他	3 件	3 件	2 件	1
		計	4 件	4 件	3 件	3
	参考：利用単位当 り市負担額		2,057 円	2,145 円	2,251 円	2,082
		算出方法：11 欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数				
	休館日	月曜日,国民の休日（重なった時はその翌日）、年末年始（12/28～1/3） 館内整理日（毎月第 4 木曜日）、特別整理日				
	使用 時間	火～土曜日 9：00～17：00 日曜日 9：00～16：00				

（参考資料）